

フェリス女学院大学 キリスト教研究所主催講演会

フェリス女学院の 「困難期、発展期、充実期」 (1899~1923)

女子大学がいろいろな意味で困難な季節を迎えている今、過去を学ぶことによって、
発展期そして充実期へと転換して行く道筋（Way）を見つけることが出来るのではないかと。
歴史を学ぶとは未来を見つけることにほかならない。フェリスも幾度も存立の危機を経験してきた。
しかし、その都度当事者たちは思考し新たな道を切り開き、未来へと歩みを進めてきた。
1899年から1923年のフェリスの歴史を学ぶことは、今日のフェリスの抱える課題の解決に、
ひとつの大きな示唆を与えてくれることになるのではないかと。

ブース校長、星野光多、岩佐琢蔵、林霧、林貞、寺田醇造らこの時代にフェリスの経営を担った先人に、今一度目を向けてみたい。

2025年 **10** 月 **23** 日 【木】

時 間 14：30～15：30 （30分前受付開始）

対象者 どなたでもご参加いただけます

会 場 緑園キャンパス ラーニングコモンズ
（図書館2階・イベントプラットフォーム）

形式 対面・オンライン同時開催
※後日録画配信あり

予約 事前申込制
〆切：10.20【月】
右記QRコードからお申し込みください。
<https://forms.gle/mHq1gFixr2TpU6Xy6>



講 師

中島 耕二 氏

1947年生まれ。東京世田谷育ち。
東北大学大学院文学研究科歴史科学専攻
博士後期課程修了、博士（文学）。
明治学院大学客員教授を経て、
現在フェリス女学院歴史資料館研究員。

【主要著書】

『長老・改革教会来日宣教師事典』（共著）
（新教出版社、2003年）、『近代日本の外交
と宣教師』（単著）（吉川弘文館、2012
年）、『明治学院百五十年史』（責任編集）
（明治学院、2013年）、『フェリス女学院百
五十年史』上巻（共著）（フェリス女学院、
2022年）、『タムソン書簡集』（編著）（教文
館、2022年）、『タムソン宣教師夫人メアリ
ーの日記（1872-1878）』（編著）（教文館、
2024年）等。

主催：フェリス女学院大学 キリスト教研究所
TEL:045-812-8211 （大学総務課）